

# 令和3年6月19日の大雨に関する 愛知県気象速報

## 目次

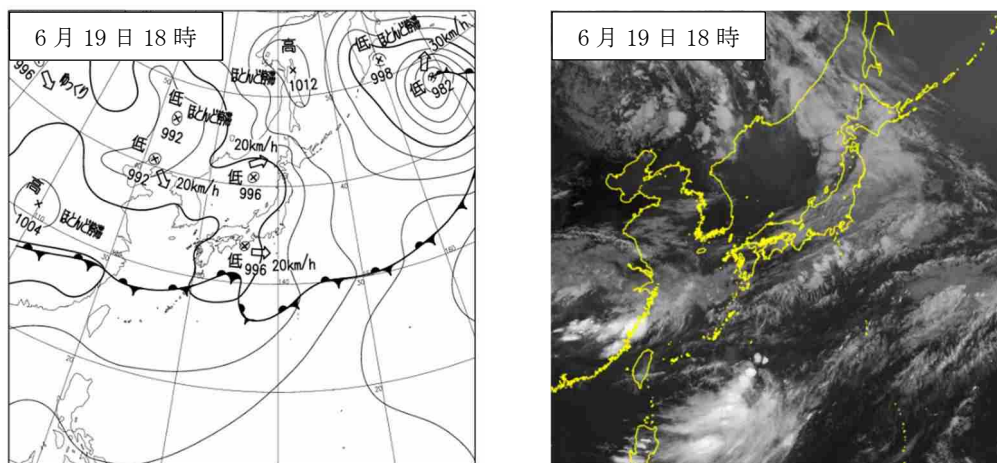
- 1 気象概況
- 2 大雨の状況等
- 3 発表情報

令和3年6月21日  
名古屋地方気象台

注：本資料は速報として6月20日05時までの状況を取りまとめたものです。  
後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

# 1 気象概況

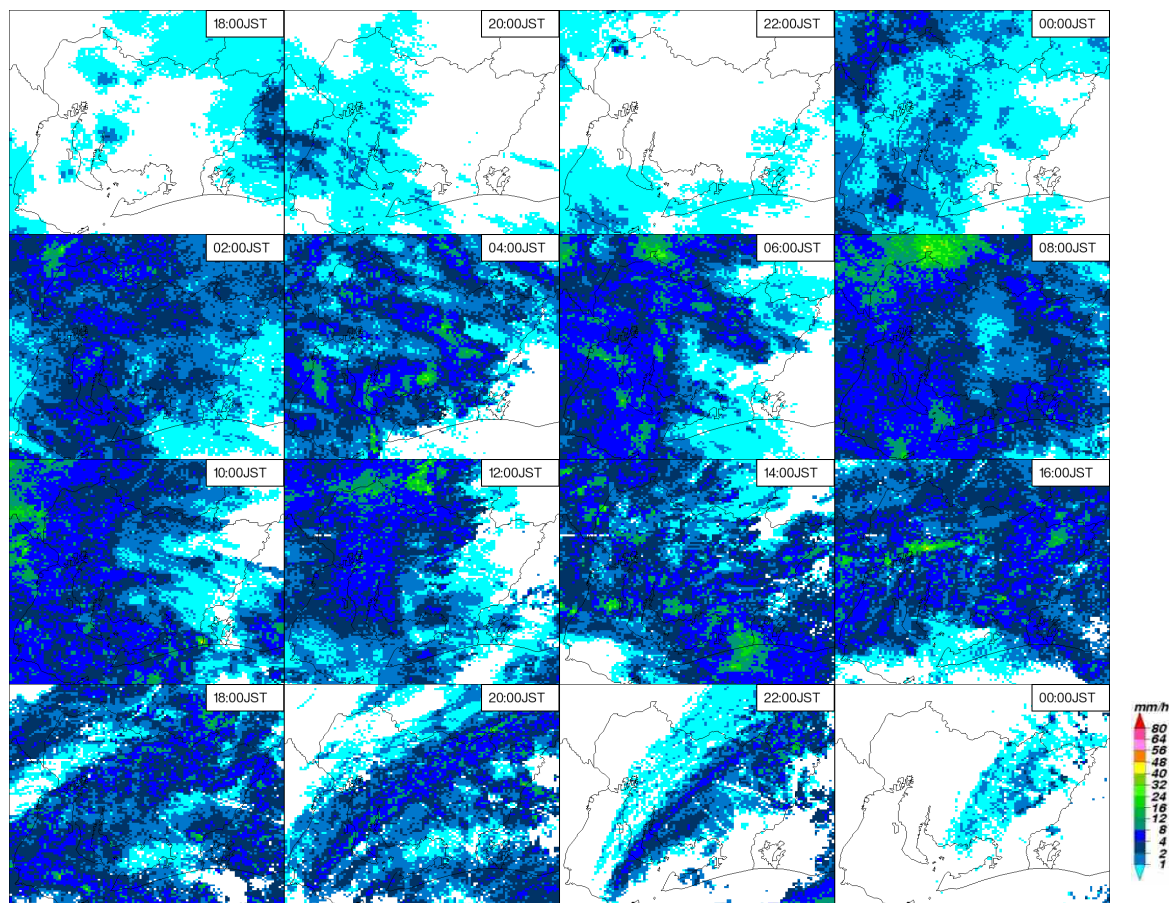
6月19日は、低気圧が四国から本州の南岸を東北東に進み、低気圧に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだ。このため、愛知県では大気の状態が不安定となり、強い雨が降り大雨となった所があった。



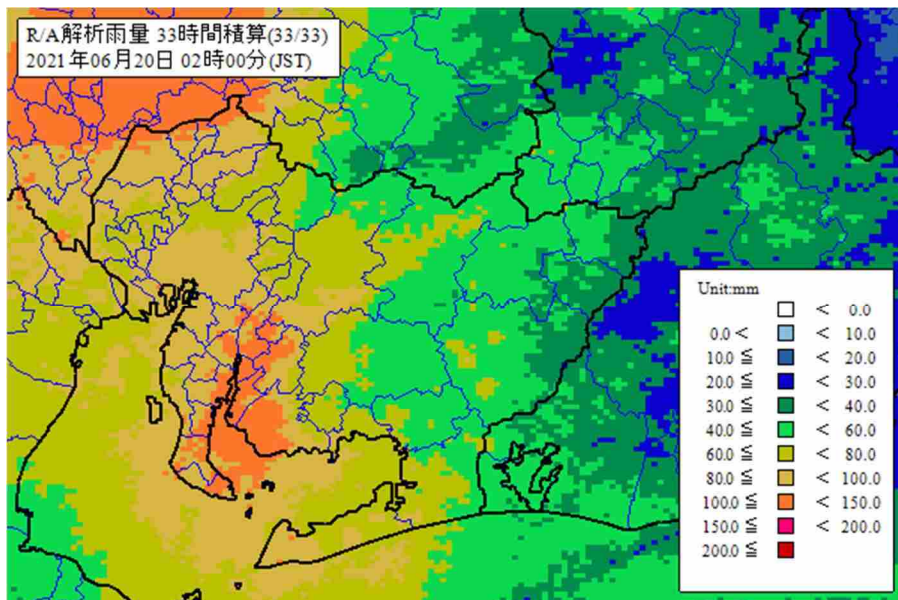
6月19日18時の地上天気図（左）と気象衛星赤外画像（右）

# 2 大雨の状況等

愛知県では、6月18日夕方から雨が降り始め、19日明け方から昼前にかけて一時的に強く降った所があり、西三河南部や犬山市などでは総雨量が100ミリを超えた。この大雨により、土砂災害の危険度が高まった犬山市に大雨警報（土砂災害）〔警戒レベル3相当〕を発表した。

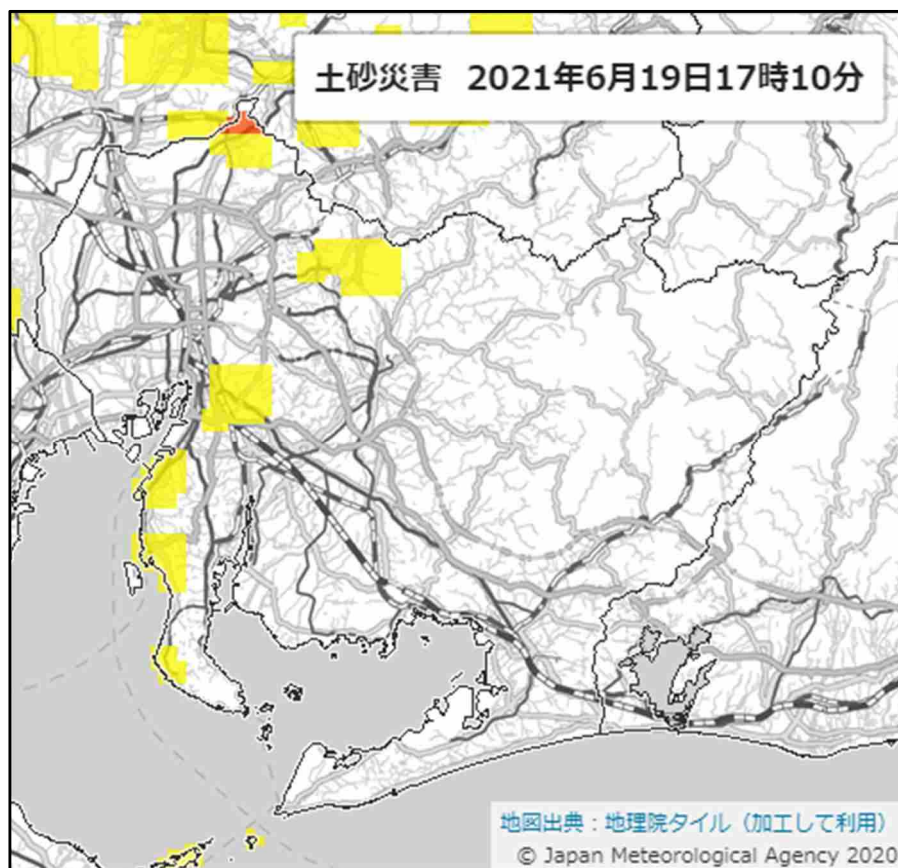


レーダーエコー合成図(6月18日18時00分～20日00時00分、2時間毎)



33 時間積算解析雨量分布図  
(6 月 18 日 18 時～20 日 02 時)

※ 解析雨量とは、気象レーダーとアメダス等の地上の雨量計により観測されたデータを組み合わせ、1km 四方ごとに過去 1 時間の雨量を解析したものである。この分布の値は雨量計で観測された値ではなく、レーダーなどの資料も含めて解析した値のため、実際の雨量と異なる場合がある。



大雨警報(土砂災害)の危険度分布(6 月 19 日 17 時 10 分)

